

マクロ経済学II 前期末試験問題 (2006年度)

平成 18 年 7 月 12 日

1. 次の用語を解説せよ。(それぞれ 3 行以内)
 - (a) 保証成長率
 - (b) 均衡成長
 - (c) カルドアの定型化された事実
 - (d) ハロッドの不安定性原理
 - (e) 最適成長の黄金率
2. アロウの学習モデルにおいて、異時点間のパレート効率性が損なわれるのはなぜか。(5 行以内)
3. 内生的成長理論では、労働用役のような本源的生産要素の供給の成長率がゼロであっても経済成長が起こる。なぜか。また、それは経済の実態に照らして妥当であるか、自らの見解を述べよ。(行数自由)